

清瀬市男女共同参画センター アイレック

1995年(平成7年) 清瀬駅前に「清瀬市男女共同参画センター」誕生。
公募によって決まった愛称 アイレック はセンターの機能を示しています

I: Information(情報)	情報発信、資料の展示や図書の貸出
L: Learning(学習)	講座や講演会の実施
E: Exchange(交流)	個人やグループの交流、活動の拠点
C: Consultation(相談)	女性が抱える様々な悩みの相談

手を組めば、新しい風
～ともに認め合うこと、ともに支え合うこと～



←アイレックの沿革等についてはこちらをご参照ください

<https://www.city.kiyose.lg.jp/siseijouhou/danjosankaku/1002890/>

アイレックは、市民の活動の拠点であると同時に、**市の男女共同参画施策を牽引**

LGBTQ当事者、そうかもしれないと感じる方、および支援者のための交流会

2000年(平成12年)「清瀬市男女平等推進プラン」策定

2006年(平成18年)「清瀬市男女平等推進条例」制定

2014年(平成26年)「清瀬市男女平等推進条例

子どものためのガイドブック」発行

2017年(平成29年)「第3次清瀬市男女平等推進プラン」策定

2021年(令和3年) 男女共同参画センター運営委員会分科会

①パートナーシップ制度

②清瀬市男女平等推進条例 子どものためのガイドブック改訂

2022年(令和4年) 2つの分科会は形を変えて活動を継続

①性の多様性啓発事業連絡会

②清瀬市男女平等推進条例を育てる会(サポーターチーム)

(毎年、市内小学校の小学5年生に配布)



「清瀬市男女平等推進条例 子どものためのガイドブック」新装版 2022年7月発行
(2024年5月改訂)

清瀬市男女共同参画センター アイレック

市民によるアイレック

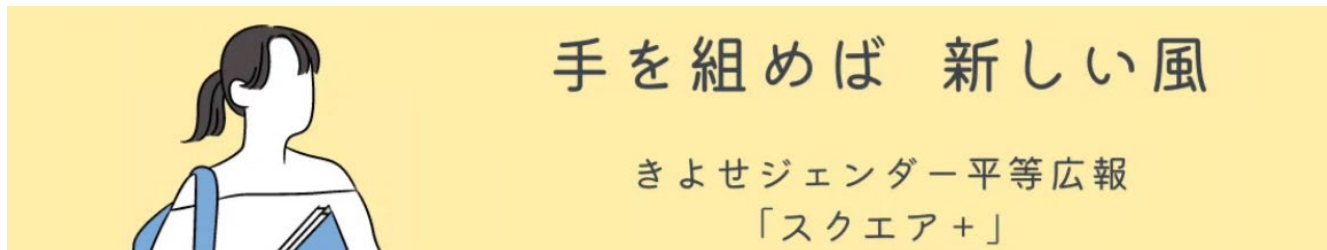
男女共同参画センター運営委員会
まつり実行委員会
サポーターグループ 現在6チーム
登録団体 現在11団体

サポーターグループ

イベントチーム: アイレック主催事業の企画協力、事業運営
図書チーム: アイレックの所蔵図書の分類、整理や本の紹介
切り抜き交流チーム: 男女共同参画関連新聞記事を切り抜き、掲示
保育チーム: 保育室内の壁面装飾、遊具のメンテナンス
清瀬市男女平等推進条例を育てる会: 分科会から発展
アイレックカフェチーム: Ms.スクエアを題材に哲学対話を実施



平成3年より市民の女性編集委員による女性広報
「Ms.スクエア」を発刊(市内全戸配布)
令和6年よりSNS版ジェンダー平等広報「スクエア+」を発信



スクエア+は
こちらから
↓



清瀬市男女共同参画センター アイレック

最近のイベント

← アイレックが開館した10月に毎年
アイレックまつりを実施。今年は第30回

男女共同参画週間(6月)、人権週間(12月)、
国際女性デー(3月)にはイベントチームの企
画による講演会を実施 ↓

清瀬市男女共同参画センター

手を組めば新しい風

SDGs 30Th ANNIVERSARY

講師 瀧波ユカリさん

トークセッション
10月12日(日)
14:00(開場13:30)
瀧波ユカリと武田砂鉄
が語る
フェミニズムのこれから

映画会
10月11日(土)
14:00(開場13:30)
ビリーブ
未来への大逆転
(字幕)

What is
アイレック?
「男女共同参画センター」の施設の特徴であり
情報(Information)、学習(Learning)
交流(Exchange)、相談(Consultation)
の縦文字を合わせたものです。
「すべての市民が性別に関わりなく個人として
尊重され、平等に生き生きと暮らせるまち」
を目指し多様な市民参画の
事業を実施しています。

学び & 工作
10月12日(日)
1部 10:00 / 2部 11:00
じぶんだいすきパーティ!
—自分自分のままでいい—
講師: NPO 法人きよセラボ
ココロイキプロジェクト

会場: 市民協働プラザ
(アミュー)4・7階
参加無料・保育有(予約制・先着順・無料)
全てのイベントは「予約制」です。
主催: アイレックまつり実行委員会

アイレック
ロゴ
投票会

毎年恒例!
バザー

ポスター
& パネル
展示

イベントQR



11月14日(金)午後4時～7時 パープルキャンドル
「女性に対する暴力をなくす運動」
期間にちなんで、清瀬駅北口で紫のキャンドルを灯します

清瀬市
Kiyose City

アイレック
国際
女性デー
記念講座

吉田恵里香さん講演会
エンターテイメントに見る
女性の人権
～ちいさな「はて？」を、チカラに変えて～

主人公の小さな疑問「はて？」が大きな
チカラとなっていく...
戦前・戦後から平成に至るまで、女性
の人権が獲得されていく様子に思わず
拍手喝采したくなりました。
それらを目の当たりに見せてくれた、
エンターテイメントの力。連続テレビ
小説「虎に翼」の脚本家・吉田恵里香さ
んにお話を伺います。

講師 PROFILE
脚本家・小説家。1987年生まれ。神奈川県出身。
主な脚本家として、2014年大河ドラマ「戦国時代」の「虎に翼」、映画「ヒ
ロイン失格」、ドラマ「30歳まで童貞だと魔法使いになれるらしい」「虎
の虎になる」「生霊のおじさん」とそのほか、などテレビドラマや映画、ア
ニメなどで数々の作品の脚本を手がける。ドラマ「せせらふたり」で第
40回山田孝子賞 第77回文化庁芸術家功労賞を受賞。アニメ「はつら
づーん」で「第1回山田孝子賞」を受賞。脚本家として、映画「せせらふ
たり」の「虎に翼」の脚本家としてなどがある。

日時 2025年3月1日(土) 14:00(開場13:30)
会場 アミューホール (東京都清瀬市元町1-2-11 アミュービル7階)
予約 <2月3日(月)申し込み開始・先着150名> 予約フォーム
電話または右記申込みフォームで
男女共同参画センター ☎042-495-7002 (平日 8:30～17:00)
※保育あり。先着10人。2月18日までに要予約。



← アイレックについてはこちらをご参照ください
<https://www.city.kiyose.lg.jp/siseijouhou/danjosankaku/index.html>